

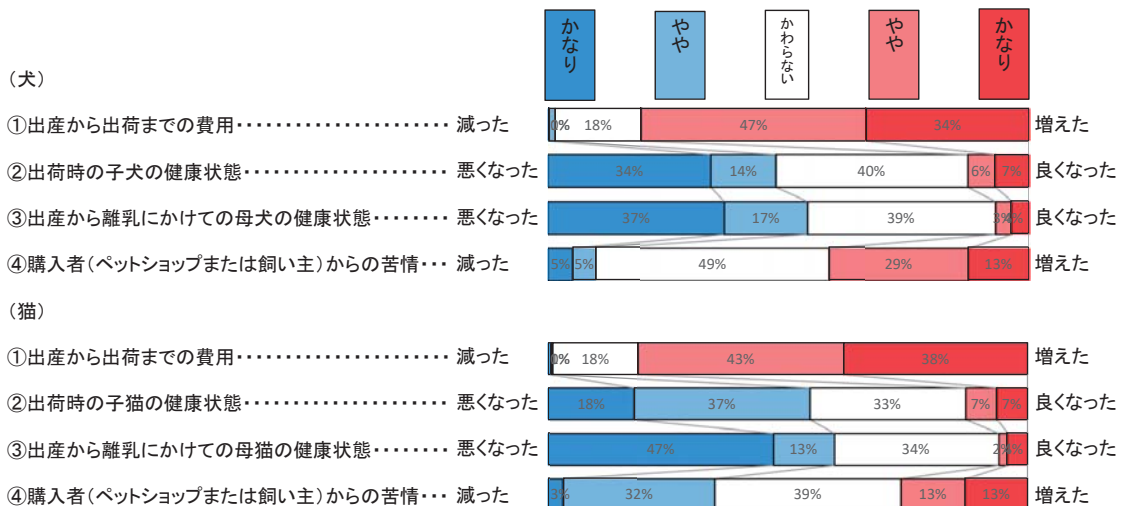
犬・猫などの販売・流通に関するアンケート

- 実施主体：一般社団法人全国ペット協会
- 調査期間：2018年2月19日（月）～3月13日（月）
- 調査対象：第一種動物取扱業者（約3,670件）
- 調査方法：郵送、配布
- 有効回答：755件

子犬・子猫の販売日齢：45日→49日の影響

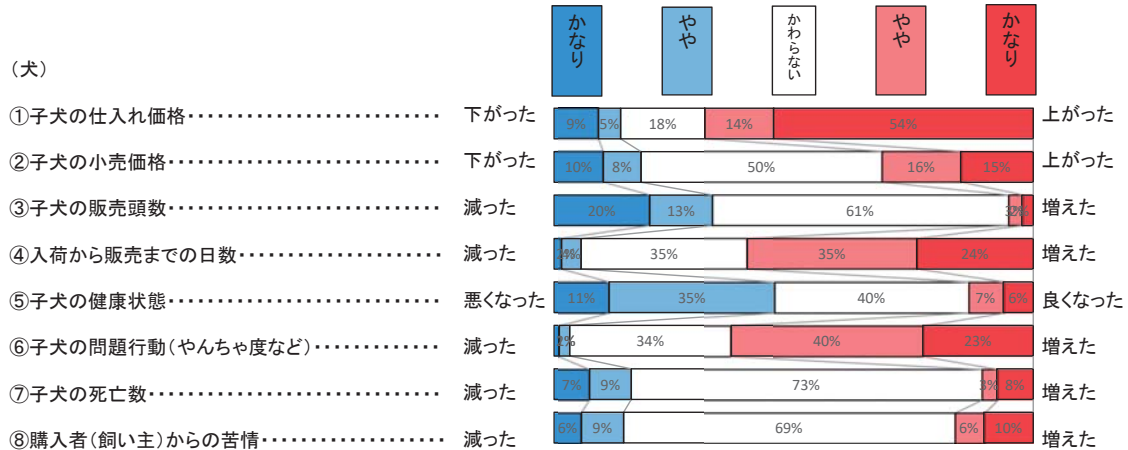
調査対象：繁殖業者

- 飼育費用の増加
- 出荷時の子犬・子猫の健康状態に悪化傾向（出荷時期が移行抗体の消失期に重なる）
- 出産後の母犬・母猫の健康状態に悪化傾向（門歯が生えはじめた子犬・子猫による乳首の傷害、授乳忌避）



子犬の販売日齢：45日→49日の影響 調査対象：販売業者

- 仕入れ価格の上昇、販売までの日数延長、ただし経費の価格転嫁はできていない
- 出荷時の子犬の健康状態に悪化傾向(出荷時期が移行抗体の消失期に重なる)
- 犬同士だけでなく、人馴れへの課題を指摘する声あり(とくに日本犬など)

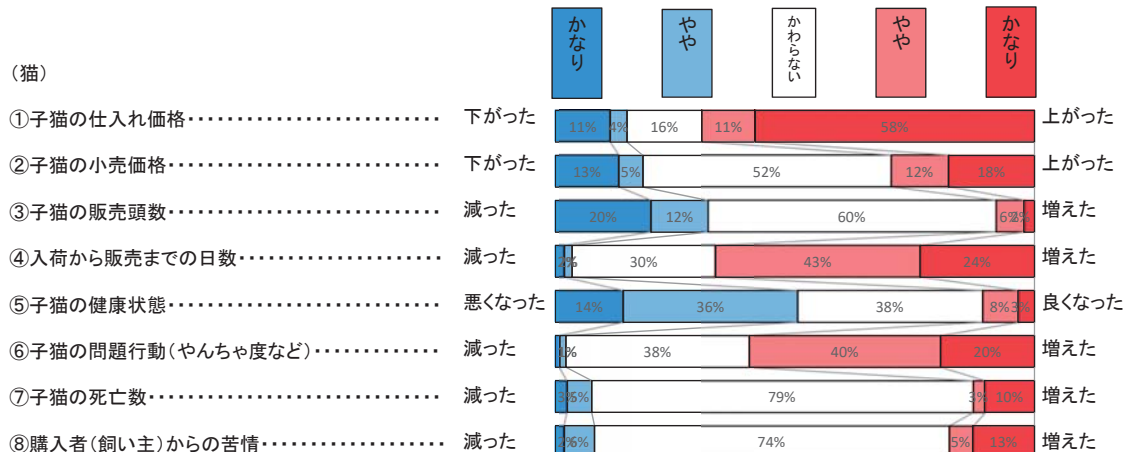


「犬・猫などの販売・流通に関するアンケート」：(一社)全国ペット協会調べ

子猫の販売日齢：45日→49日の影響 調査対象：販売業者

以下の傾向は、子犬と同様

- 仕入れ価格の上昇、販売までの日数延長、ただし経費の価格転嫁はできていない
- 出荷時の子猫の健康状態に悪化傾向(出荷時期が移行抗体の消失期に重なる)
- 猫同士だけでなく、人馴れへの課題を指摘する声あり

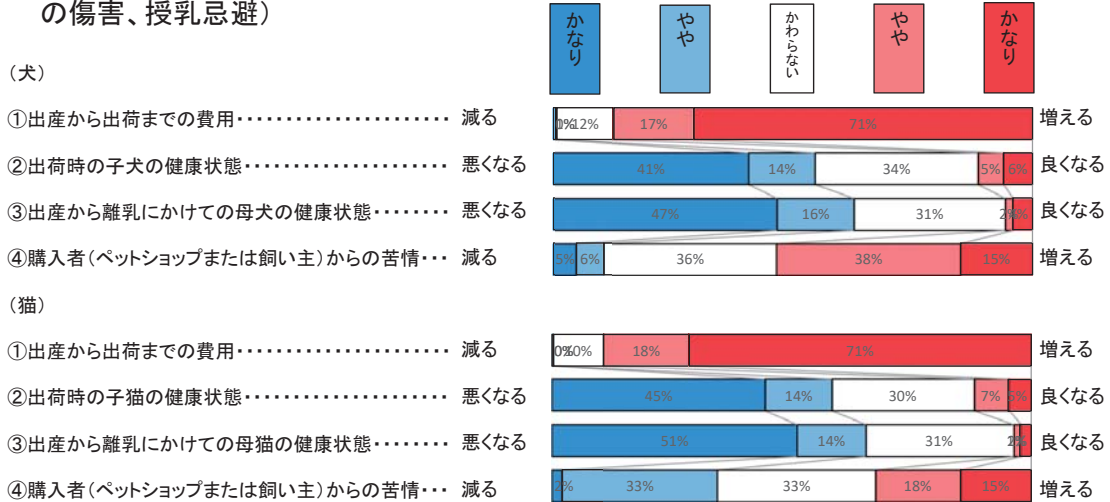


「犬・猫などの販売・流通に関するアンケート」：(一社)全国ペット協会調べ

子犬・子猫の販売日齢：49日→56日の影響（予測） 調査対象：繁殖業者

以下の懸念事項は、現状より、さらに顕著となることが推測

- ・ 飼育費用の増加
- ・ 出荷時の子犬・子猫の健康状態に悪化傾向（出荷時期が移行抗体の消失期に重なる）
- ・ 出産後の母犬・母猫の健康状態に悪化傾向（門歯が生えはじめた子犬・子猫による乳首の傷害、授乳忌避）

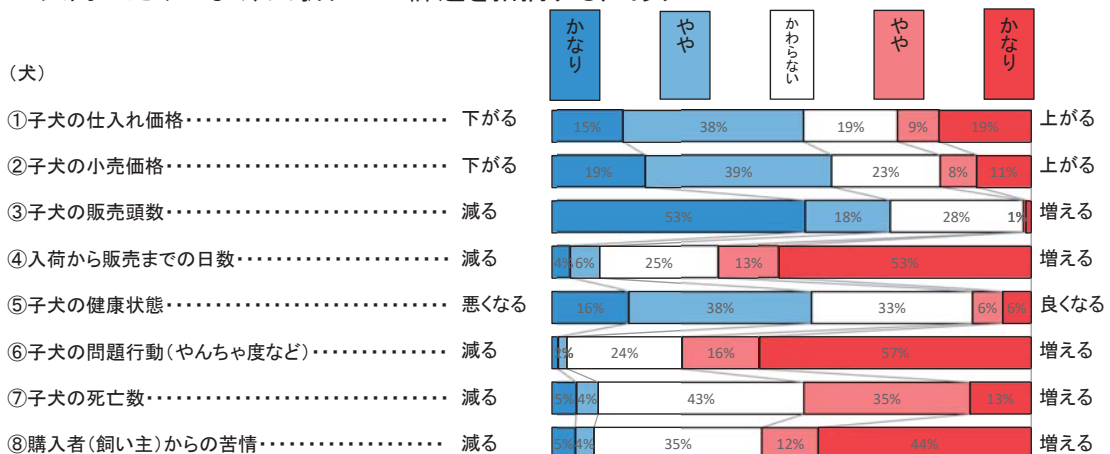


「犬・猫などの販売・流通に関するアンケート」：（一社）全国ペット協会調べ

子犬の販売日齢：49日→56日の影響（予測） 調査対象：販売業者

以下の懸念事項は、現状より、さらに顕著となることが推測

- ・ 経営・業務への負担増（販売までの日数延長、販売頭数減、販売価格の低迷）
- ・ 出荷時の子犬の健康状態に悪化傾向（出荷時期が移行抗体の消失期に重なる）
- ・ 犬同士だけでなく、人馴れへの課題を指摘する声あり



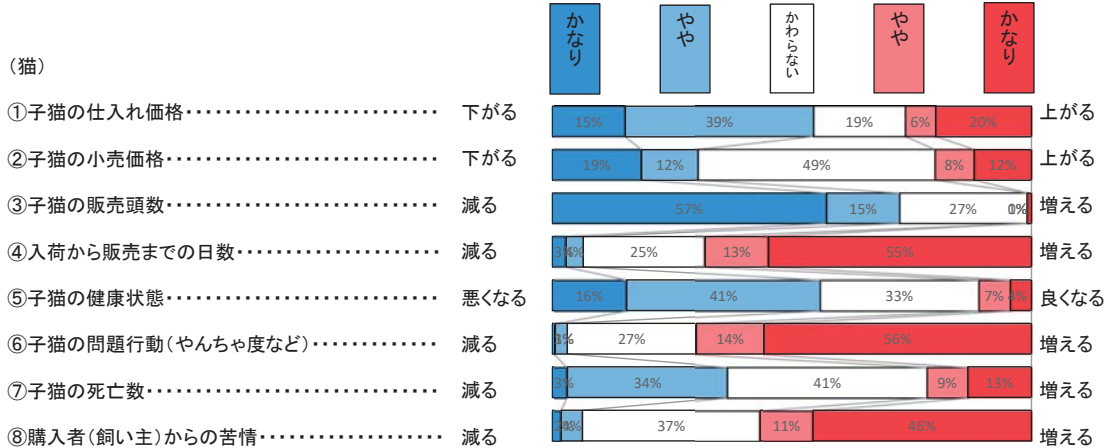
「犬・猫などの販売・流通に関するアンケート」：（一社）全国ペット協会調べ

子猫の販売日齢：49日→56日の影響（予測）

調査対象：販売業者

以下の傾向は、子犬と同様（懸念事項は、現状より、さらに顕著となることが推測）

- 経営・業務への負担増（販売までの日数延長、販売頭数減、販売価格の低迷）
- 出荷時の子猫の健康状態に悪化傾向（出荷時期が移行抗体の消失期に重なる）
- 猫同士だけでなく、人馴れへの課題を指摘する声あり



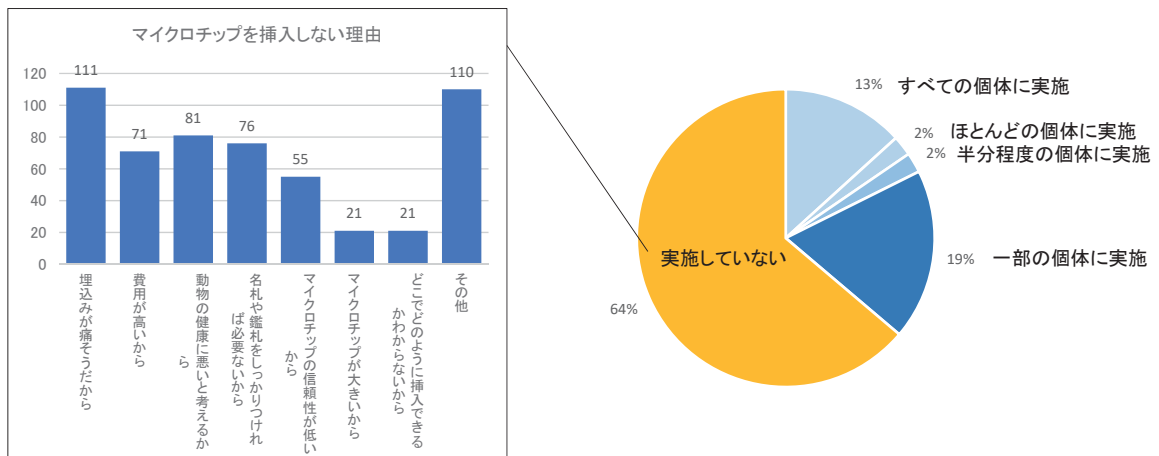
「犬・猫などの販売・流通に関するアンケート」：（一社）全国ペット協会調べ

マイクロチップの挿入状況

調査対象：繁殖業者・販売業者

- 64%がマイクロチップの挿入を「実施していない」と回答
- 「すべての個体に実施」しているのは13%

マイクロチップの挿入状況 (n=641)



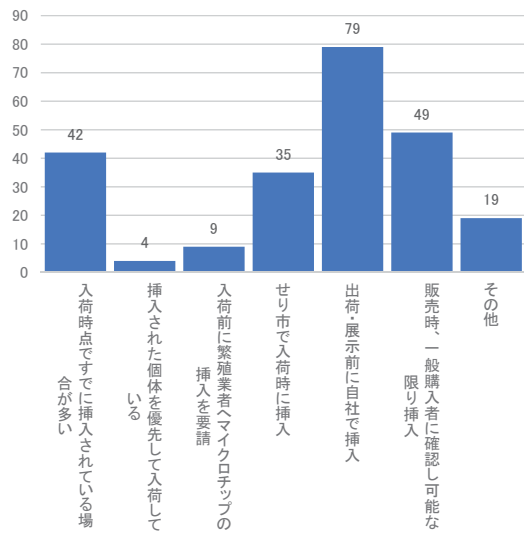
「犬・猫などの販売・流通に関するアンケート」：（一社）全国ペット協会調べ

マイクロチップの挿入方法・タイミング

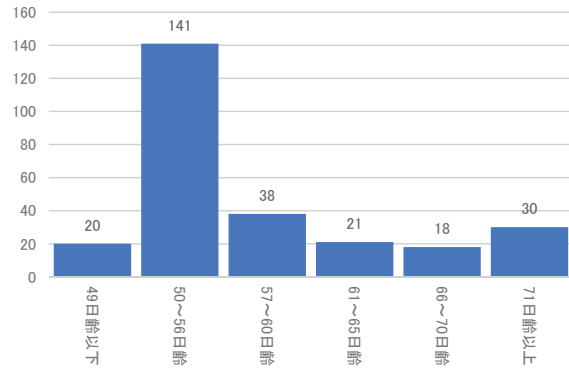
調査対象：繁殖業者・販売業者

- 挿入は日齢50日以降で、繁殖業者の手元を離れた後に実施(市場または販売業者)

マイクロチップの挿入方法



マイクロチップの挿入タイミング



「犬・猫などの販売・流通に関するアンケート」：(一社)全国ペット協会調べ